

事前評価調書

I 事業概要																																																				
事業名	交通安全対策事業（自転車通行空間整備事業）																																																			
地区名	一般国道259号外13路線																																																			
事業箇所	田原市神戸町～田原市伊良湖町																																																			
事業のあらまし	国道259号は、田原市を東西に縦貫する幹線道路であり、沿線には道の駅田原めつくんはうす、道の駅伊良湖クリスタルポルトが整備されている。当路線は、一部区間が中学生の自転車の通学路になっているほか、また田原市自転車活用推進計画において、通勤者、サイクリストの自転車利用の環境整備の推進する路線に位置付けられているため、自転車利用者の安全で快適な自転車通行空間を整備するものである。																																																			
事業目標	【達成（主要）目標】 自転車交通の円滑化と安全な通行空間の確保 【副次目標】 —																																																			
事業費	事業費	内訳																																																		
	0.9億円	☑工事費0.8億円、☐用補費—億円、☑その他0.1億円																																																		
事業期間	採択予定年度	2021年度	着工予定年度	2021年度	完成予定年度	2027年度																																														
事業内容	自転車通行空間整備 L=93.6km																																																			
II 評価																																																				
①事業の必要性	1) 必要性	田原市内の県道は、自転車歩行者道が未整備な箇所が多くあり、狭隘歩道を歩行者と自転車が錯綜し、歩行者が危険な状態にある。一方、サイクリストにとっては、太平洋沿岸のサイクルツーリズムに適した地域でもあるため、自転車走行空間を整備・再構築することで、ナショナルサイクルルートの指定を目指し、さらなるサイクリストの増加を期待している。このため、通学児童をはじめとした歩行者およびサイクリストの安全を確保するため、自転車通行空間の整備が必要である。																																																		
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																																	
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">項目</th> <th colspan="7">年度</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工事区分</td> <td>調査設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="7">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="4">0.7</td> <td colspan="2">0.2</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table>					項目		年度							合計	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	工事区分	調査設計	←→									工事	←→								事業費(億円)		0.7				0.2		0.9
	項目		年度							合計																																										
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027																																											
	工事区分	調査設計	←→																																																	
工事		←→																																																		
事業費(億円)		0.7				0.2		0.9																																												
2) 地元の合意形成	田原市自転車活用推進計画が策定されており、地元との合意形成がなされている。																																																			
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。																																																		

	<p>【理由】 地元の合意形成も図れており、事業執行環境は整っており、実効性が期待できるため。</p>
Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 事業実施前後の交通状況（事故の発生状況）の変化と自転車の利用状況の変化	